

えりも中学校における

## 中高一貫教育について

中高一貫教育として、今年度のえりも中学校が取り組む内容について紹介します。

### 1 高校教員によるTT授業

えりも中学校では、昨年度に続き数学と英語、保健体育の時間にえりも高校の先生が来校し授業を実践しています。TTとして指導してもらうほかにも、高校で学習する内容の話をしてもらうこともあります。

#### (数学)

2年生の授業へ高校の先生に来ていただき、中学校の数学科と授業を進めています。教員が増えることで、よりきめ細やかな学習指導が可能となり、本校生徒の学力のさらなる定着に結びついています。

#### (英語)

英語科では、今年度は表現活動を行う際に集中的に授業に入ってもらって英語の表現力の育成に力を入れています。2学期後半に実施予定のイングリッシュトライアルにも協力してもらいながら、英語を話す力の育成に力をいれていきます。また、昨年度は英語検定の取得に向けて生徒の意欲を高めることができ、高校生になって準2級以上の取得をめざす生徒が増える結果となりました。中学生の3級取得者を増やす取組を高校と連携していく予定です。



(昨年度のイングリッシュトライアルの様子)

#### (保健体育)

また、体育科においては全学年で体力テストの実施の授業で高校の体育科教員に来てもらいました。柔道や球技などの授業でも連携、協力を深めながら取り組む予定です。中高6年間での体力向上をめざし、本校の生徒の体力の傾向を十分に理解してもらう機会になっています。



この他にも3年生の3学期に実施する「乗り入れ授業」では、各教科の先生に来ていただき、高校入学後に学習面などでの課題を抱えないために、中学校の教員とともに授業を実施する予定です。このように高校教員の乗り入れによって、本校生徒の学力のさらなる定着をめざした取り組みを本年度も計画的に実施する予定です。

### 2 環境フィールド学習

環境フィールド学習として、1年生が百人浜の緑化事業について学習します。社会科では緑化事業の歴史を、理科では環境問題と森林の大切さについて授業で学びました。また、日高南部森林管理署の方を講師に招き、実際の様子をスライドで見ながら講演していただきました。さらに、今年度は郷土資料館の協力のもと、本校で緑化事業のパネル展示も実施しました。そして、実際に百人浜へ行き、植樹を行いました。前半は苗木の鉢の代用となる「カミネッコン」を製作し、後半は百人浜へ行きシラカバ、ヤチハンノキなどの苗木を入れて土に埋める作業を行いました。その様子は中高一貫だより第2号で紹介しました。

上記の他にも「えりも高校学校説明会」「進路講話」「職業別ガイダンス」などを予定しています。